

# ふなめた

No.205  
8年/1月号



発行：山形県舟形町議会  
令和8年1月23日



議長年頭によせて	2 P
第4回臨時会・12月定例会 概要	3 P
議案質疑・議案の採決状況	4 P
町政を問う 一般質問に5議員	6 P
舟形中学校3年生が議会を傍聴	12 P
議会報告会	14 P
議会改革特別委員会アンケート結果	16 P
議会だよりモニターの声	18 P
議会活動	20 P
えがったなあ・町民の声・編集後記	22 P

表紙のことばは  
21Pにあります。



## 令和7年第4回臨時会 議案の採決状況

○賛成 ×反対 Ⓛ欠席 Ⓜ退席 Ⓝ除斥

議案番号	議案名(略)	採決結果									
		1 伊藤廣好	2 叶内昌樹	3 荒澤広光	4 伊藤欽一	5 小国浩文	6 奥山謙三	7 佐藤広幸	8 八鍬太	9 石山和春	10 斎藤好彦
議案46号	令和6年災放流渠工事請負契約	○	○	○	○	○	○	○	○	○	*
議案47号	スクールバスの取得	○	○	○	○	○	○	○	○	○	*

## 令和7年第4回定例会 議案の採決状況

報告7号	令和6年災中袋地区水路工事請負契約の変更	—	—	—	欠	—	—	—	—	—	*	※
議案48号	令和7年度舟形町一般会計補正予算	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	*	可決
議案49号	令和7年度国民健康保険補正予算	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	*	可決
議案50号	令和7年度後期高齢者医療補正予算	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	*	可決
議案51号	令和7年度介護保険補正予算	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	*	可決
議案52号	令和7年度水道事業会計補正予算	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	*	可決
議案53号	令和7年度下水道事業会計補正予算	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	*	可決
議案54号	舟形町特別職職員給与条例改正	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	*	可決
議案55号	舟形町一般職職員給与条例改正	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	*	可決
議案56号	舟形若あゆ温泉『清流センター』等の条例改正	○	×	○	欠	○	○	○	○	○	*	可決
議案57号	最上広域市町村圏事務組合規約の変更	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	*	可決
議案58号	最上圏域下水道共同管理協議会規約変更	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	*	可決
議案59号	固定資産評価審査委員会委員の選任	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	*	可決

すべての議案の採決状況及び正式名称は、  
右側QRコードからご覧いただけます。\* 議長は採決に加わらない。  
※ 報告は採決を行わない。

## ◆令和7年第4回定例会 日程及び審議内容

日程	会議種別	午前(10:00~12:00)	午後(13:00~16:00)	傍聴者数	議会中継視聴者数
12月3日(水)	本会議	・陳情付託 ・町長行政報告 ・一般質問2名	・一般質問3名	36人	61人
12月4日(木)	委員会	常任委員会 (総務文教・産業振興)	議会改革特別委員会 全員協議会	—	—
12月5日(金)	本会議	・議案審議(報告第7号~議案第59号) ・委員会付託の審査報告 ・閉会中の所管事務調査報告 ・議員派遣の件		0人	48人

※本会議前、議会運営委員会及び全員協議会を実施

## 議会をインターネットで中継・配信しています

■定例会および臨時会の開会中はライブ中継をしています。

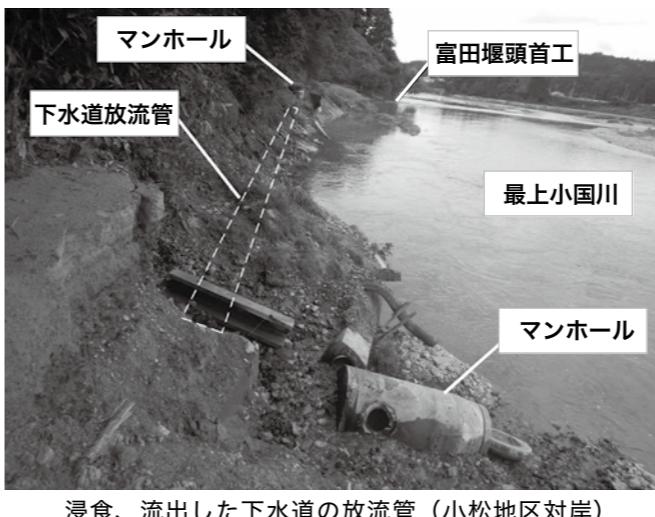
■会議後1~2週間程度で録画配信をしています。過去の配信についてもご覧いただけます。

## 【視聴方法】

- ① パソコンまたはスマートフォンの検索サイト(yahoo, googleなど)で「舟形町議会 議会中継」と入力し、検索。
- ② Webページが表示されます。「舟形町議会 議会中継・会議名一覧」をクリック。
- ③ 見たい会議名をクリックしてください。

もしくは、下記QRコード  
からご覧いただけます。応質  
放流渠災害復旧工事

## 第4回臨時会

12月定例会  
クマ対策

**地域整備課長** 指名業者は町内業者2社、新庄市1社、最上町1社の4社で、町内工事で実績のある業者を指名しました。工期については、令和8年3月19日です。

**議員** 契約金額、1億5785万円の下水道災害復旧工事は緊急を要するため、指名競争入札実施とのことですが、指名業者は何社であったのか、また工期はいつまでか。

**農業振興課長** 主なものは、緊急銃猟時対応としての保険料、消耗品としてヘルメット、防護用盾、警笛スプレー、補助金として町内のやぶ刈り払いや不要果樹伐採の補助金です。クマの町への目撃情報は12月2日現在76件、駆除は16頭です。



## 保育所給食用物品購入

**議員** 給食用物品購入に係る補正予算の内容は。

**教育課長** 令和8年4月から、ほほえみ保育園の主食のご飯も含め完全給食を計画しており、炊飯器等の購入経費です。

**議員** 稲作農家への経営強化事業1100万円の具体的な内容と水稻の作付け面積は。

**農業振興課長** 国庫補助を活用し2経営体に対しての支援事業です。  
1経営体はコンバインと乾燥機、もう一つの経営体は農薬散布ドローン等の農業機械導入への支援です。2経営体合わせて約51haを計画しています。



## 担い手確保・経営強化支援事業



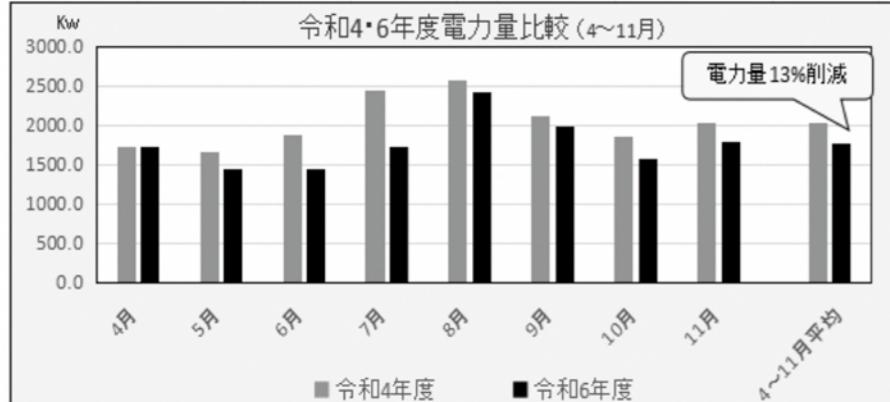
4月からお茶わんで食べる炊きたてのご飯が楽しみ！



あらさわ ひろみつ  
荒澤 広光 議員

# ゼロカーボンシティ への進捗は

内容を適時、町民に知らせる



LED照明に改修後13%低減された電力使用量（農村環境改善センター）

**質問** 舟形町では地球温暖化防止策として、二酸化炭素排出量実質ゼロを目指す「ゼロカーボンシティ宣言」を行い、事務機器、熱源、空調、照明、建物、再生可能エネルギー導入等を行っているが、具体的な取組内容についてお尋ねします。

**町長** 施設設備等の運用改善において取組んだ内容について、事務機器ではコピー機やOA機器の買い替え時に消費効率の優れた機種への変更を行い、空調では、県のクーラービズや国の省エネの取組に合わせて無理のない範囲で冷暖房の温度設定に心がけています。

また、空調機器のフィルターは稼働前の点検時に清掃を行い送風効率の向上を図っています。照明では公共施設のLED化を順次進めしており、令和7年3月には役場庁舎及び中央公民館のLED化工事を行うなど省エネルギーに取組んでいます。

PDCAサイクルを回して目標達成へ

この図は、PDCAサイクルを示す円形のフロー図です。円は4つのセクションに分かれています。

- 上左セクション (PLAN):** 「PLAN 計画」のテキストが表示されています。
- 上右セクション (Do):** 「Do 実行」のテキストが表示されています。
- 下右セクション (CHECK):** 「CHECK 評価」のテキストが表示されています。
- 下左セクション (ACTION):** 「ACTION 改善」のテキストが表示されています。

各セクションは、他のセクションへの矢印で接続されています。また、各セクション内には、その名前と日本語訳が並んでいます。

**町長** 取組みを行つた内容の評価や見直しについては、舟形町地球温暖化対策実行計画「事務事業編」の推進体制として、舟形町地球温暖化対策委員会を設置しており、役場厅舎をはじめ公共施設を管理する担当課より毎

**質問** 省エネエネルギーを目的に、さまざまな取組を行つたことに対して評価改善を行い結果が職員や町民の皆さんのが実感できる活動も重要なと思想いますがお尋ねします。

町長 模改修に合わせて、施設内の照明はLED化され冬期間を除く令和6年度使用電力量は、令和4年度対比で13%削減されています。他の施設で改善を行つた結果の「見せる文化」を行つてはいるのかお聞きします。

年次施設毎の電力使用量の結果をもとに年一回進捗状況の点検と評価を行っています。「見せる化」については、取組んでいた職員や町民との意識の共有のために、町ホームページや広報誌でお知らせしていきます。

び町外有識者等による舟形町地球温暖化対策推進協議会を設置しました。同協議会の会議で検証を行い進捗状況等を適宜町民にお知らせし、町民と共に取組んでいきます。

## 一般質問とは

定例会において、各議員が住民の代表として行財政全般にわたり町当局の考え方や疑問をただすことです。単に疑問を晴らし事実関係を明らかにするだけでなく、現行政策の見直しや政策を提言する、議員の重要な活動です。(持ち時間は議員ひとりにつき40分)

- 一般質問掲載要綱
- 一般質問本文への掲載件数は、2件以内で3件目はタイトルのみ掲載。
- 本文の字数は、質問300字以内、答弁は500字以内のため、内容を要約して掲載。
- マークのついた内容を一般質問本文へ掲載。

# 野政を専う

## 一般質問に5人が登壇

わたしの題字



**【町へひと言】**――  
　　町民の意見が町づくりに活かされ、安心して暮らせる町になることを願っています。これから町の未来がより明るく良いものになることを期待しています。

動画はこちらから→



←動画はこちらから

さとう ひろゆき  
佐藤 広幸 議員

# 衛星米ブランド化の現状は

## 産直まんさくで試験販売



ブランド化の成功を期待したい

**質問** 町は令和6年度、稲育成管理システムを約500万円かけ導入し、衛星米ブランド化に向けてJAや町内米穀業者等と協議し、付加価値の高い商品の検討を進めています。

現在の進捗状況はどの様になつているのか質問いたします。

**町長** 平成30年産米から国の生産数量目標配分が廃止されることに伴い、米の差別化と、売れる米づくりを推進するため、平成30年度から、有人宇宙システム株式会社を業務委託先として、町独自のシステム構築に着手していますが、ブランド化を進める中で大きな課題

があります。それは、本格的にブランド化を進めるには、米の販売者がブランド化に取り組む必要があります。しかし、町内のJAや米穀取り扱い業者は衛星システムを活用したブランド米販売に取り組む考えはないようです。

その中でも、「産直まんさく」において、商品名を「繩文の女神米」と定め、2キログラム入りの紙袋に今回デザインしたシールを貼りつけ、11月15日から50袋を試験販売しています。



森林整備が町の産業になることを期待したい

**質問** 町は令和5年猿羽根山、農林漁業体験実習館周辺山林507300m<sup>2</sup>を取得、令和6年中学校グラウンド脇の山林28262m<sup>2</sup>の取得等町の山林の面積が増えていま

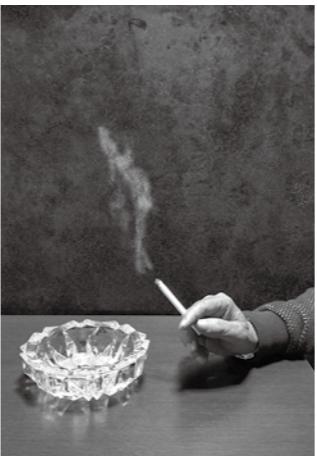
す。自伐型林業の推進は現時点での実施は困難

**森林整備を積極的に進める政策を森林環境譲与税を活用し整備する**

**質問** 町は令和5年猿羽根山、農林漁業体験実習館周辺山林507300m<sup>2</sup>を取得、令和6年中学校グラウンド脇の山林28262m<sup>2</sup>の取得等町の山林の面積が増えていま

す。自伐型林業の推進は現時点での実施は困難

であると考えています。それは、間伐をみずから実施するには、木を見る目やチェーンソーを使った間伐の方法など、技術習得に時間がかかることや、伐採木の販売先が町内に無いからです。町としては、森林環境譲与税を活用した、森林環境整備を推進していく考



受動喫煙防止の話し合いを家庭で

**町長** 健康診断結果配布時の個別面談や母子手帳交付・乳幼児健診の際に家庭の喫煙状況を把握し、禁煙及び受動喫煙防止の指導をしています。

取り組む考えは、県平均13・2%を上回っています。町民の健康寿命と子どもたちの健康を守るために、追加の喫煙対策、受動喫煙防止啓発

率は16・7%、男女とも県平均13・2%を上回っています。町民の健康寿命と子どもたちの健康を守るために、追加の喫煙対策、受動喫煙防止啓発

取り組む考えは、

います。町民の健康寿

命と子どもたちの健康を

守るために、追加の喫煙

対策、受動喫煙防止啓発

取り組む考えは、

動画はこちらから→



←動画はこちらから



大区画化工事が実施された美田（三光堰西地区）

かなうち まさき  
叶内 昌樹 議員

# 既存建物の再活用の考え方

## 交流施設として活用検討中



交流拠点の活用に期待します（旧富長小学校）

**質問** 少子高齢化に伴う空き家増加に対し、雪国である舟形町での早急な対応が求められます。特に高齢者の一人暮らし増加に鑑み、除雪負担の少ない住環境の整備が必要ではないか。

そういう事もふまえ既存施設である旧小学校の活用について伺います。文部科学省の調査でも廃

校の約8割が活用されています。そこで、旧富長校舎の今後の活用方針を伺います。

さらに、活用が進んでいない旧長沢校舎の未活用スペースについて、大規模改修や用途変更が必要となるが、地方移住や二拠点生活者を呼び込む移住促進策の一環として、一人暮らし向けの居住用

# 舟形中学校3年生が12月定例会を傍聴

12月3日、舟形中学校3年生31名が社会科学習の一環として12月定例会傍聴のため来場しました。

当日は一般質問が行われ、議員と町長をはじめとする執行部とのやり取りを傍聴しました。

傍聴後、アンケートにご協力いただき、議会を傍聴した感想を聞きました。



後藤 朱羽さん

- ・町をより良くするためや、小中学校、舟形町の運営について考えてくれることはありがたいし、すごいと思いました。
- ・町をよくしようとして条例の案を出していて、よく考えないといけない大変な仕事だと思いました。
- ・聞かれていることに対する確に答えて、また、質問されたことに答えることのくり返しがすごく大変だと思いました。
- ・1個1個の質問を考えたり答えたりしてより良い町づくりを目指しているのがすごいと思いました。
- ・議会を傍聴して、どのように舟形町がつくられているのかを知るいい機会になりました。それに、町のことや小中学校の運営について考えてくれる議員の方や議会にいた方への感謝が深まりました。

## 議員へ

- ・舟形町のことを考えている中で、町の政策で分からぬところがあり、それに対して、的確に質問している所で、とても舟形町を良くしようとされていることが分かった。
- ・舟形町民代表としての意見を議会で発していて、この案が通れば良いなという案がたくさんありました。
- ・一つの議題に対して、いろんな意見や質問をたくさん言ってすごかったです。
- ・他の意見に流されることなく最後まで自分の意見で質問していてすごく良いなと思いました。自分の意見ではこまかい数値や起こっている事などしっかり調べた上で質問でそれで話が成り立っているのだと思いました。
- ・議員さんが一つ一つの問題に真剣に向き合う姿はとてもすごいと思いました。自分たちの身近なことも話し合いをしていて、議会の人たちは、しっかり私たちのことを考えてくれているんだなと思いました。

## 《議会傍聴のようす》



## 議会全体へ

- ・いま行っていることや過去に行った事例などを把握していく、初めて知ったこともたくさんあり、勉強になりました。また、みんなが舟形町全体のことを考えて下さっていて自分ももっと地元の様子や活動に注目したいと感じました。
- ・子どもたちのためになることや町民が健康、安全、快適に暮らせるための話をして下さっていて、とても嬉しかったです。
- ・議論の進め方で形式的にすることがとても大切に感じた。また、行政側の答弁がとても慎重で、誤解や誤認をさけるために、一言一言に、とても責任を持って話しているなと感じた。
- ・質問の繰り返しで政策を確認して確実性を持たせていた。二元代表制の様子や実際の仕組みが良く分かった。
- ・議会を見学して、地域のことを話し合う姿は、とても勉強になりました。私たちが、普段使っている施設や学校のことも議会の話にでていて議会が私たちの生活とつながっていると思いました。

## その他

- ・中学校も再生可能エネルギーが使われていて、ゼロカーボンシティに参加していると知り、うれしかったです。  
また、みんなが「はい、議長。」と言ってから発言しているところが話し合いがスムーズに進むポイントだと思いました。とてもおもしろい議会を見せていただきありがとうございました。
- ・質問する時間が40分間で、その間にたくさんの質問についての結論を出していることが分かった。発表するときは、手を挙げて、議長に指名されてから発表するのが驚いた。内容がおもしろくて楽しかった。
- ・ぼく達中学生にわかるように説明して下さりありがとうございました。
- ・議員の皆さんのが熱意を持って議論を重ねてきたことが伝わってきた。
- ・国会などはニュースなどでよく見ていたけれど、町議会ははじめて見て様々な発見や議会の仕組みがより深くわかった。

- ・それぞれの視点で議題を出していて、町の細かいところまで考えているんだなと思いました。ちゃんとした数字を出しているのを知り、しっかり調べているのがすごいと思いました。
- ・時々、町長だけでなく課長の人に話を促していく、深く議論しているとわかりました。小中学校に関する話題も出てきて子どものことをよく考えてくれていると思いました。
- ・今まで知らなかったことが知れて、より町のことを考える機会になりました。もっと、町したことやしようとしていることを町で共有するのもいいんじゃないかなと思いました。

アンケートへのご協力ありがとうございました。  
いただいたご意見ご感想は、今後の議会活動に活かしてまいります。



庄司 紗香さん

# 第17回議会報告会

11月18日と19日に議会報告会を開催し、各会場でいただいた質問や意見、要望事項を検討し、回答書を作成しました。主な質問と回答は次のとおりです。

**質問** 議会中継見ようとしたが、ホームページから見つけることができなかつた。わかりづらい。「議会中継」が簡単に見られるように改善してほしい。トップページに議会中継と出してほしい。

**回答** 町ホームページの「町議会」から見ることができます。一般質問の録画については、議会だよりのQRコードから見られます。ホームページのトップページに表示するなど、簡単にみられるよう対応を検討します。

**質問** 災害復旧工事で、10トン級ダンプが町道を通行し、道路が下がり、痛みが激しい。本来の町道設計は10トン級ダンプの通行は想定していないと思う、直すのにも莫大な費用がかかると考えるが、その辺の改善や計画をどのように考えているのか。

**回答** 町道については、一部橋梁を除き、重量制限のある道路はありません。盛土や切土により造成される道路は、交通量と地盤の堅さで構造を決めますので、車両重量の制限はありません。側溝、擁壁等の構造物は、設計段階で雪の加重も含めた最大の荷重を想定して設計します。ただし、田んぼの中を通る道路や地下水のあるところなどは、地下水の影響を受け、重車両が頻繁に通ることによって、舗装がひび割れたり路面が下がることもあります。

修繕については、交通量の多い路線や安全性に直結する箇所を優先とし、計画的に工事を進める方針です。

なお、次回点検を待たずに緊急の事案が発生した場合には、安全確保を最優先に、隨時適切な対応を行います。  
(地域強靭化対策室)



生涯学習センター

**質問** クマ対策として、柿の木伐採、片付けに対し、ふるさと納税を活用して助成してはどうか。

各会場での質問、意見の詳しい内容は右記QRコードからご覧いただけます。



**回答** 県の補助で、山形県野生鳥獣市街地等出没対策事業があり、柿の木等の不要果樹伐採と、クマ等の潜み場となる藪の刈払いによる鳥獣緩衝帯整備が対象です。

以上のことから、県の補助金が活用できるため、ふるさと納税活用は想定していません。

詳細は、農業振興課（☎32-0947）までお気軽にお問合せ下さい。（農業振興課）

**質問** 内山地内の雪寄せ場の排雪を以前、町でしてくれていたが近年してくれなくなった。雪のやり場なく困っている。ぜひ排雪してほしい。

**回答** 現在、町道除雪の投雪は行っておりませんので、排雪につきましては個人での対応となります。また、過去に投雪場所として利用されていた場合であっても、令和2年度以降は経費削減の観点から排雪作業を縮小し、バックホウによる雪割りのみの対応とさせていただいております。  
(地域強靭化対策室)



富田公民館

**質問** 町の猟友会の人数は、ハンター高齢化もあり若手の起用も必要ではないのか。

**回答** 猟友会の人数は現在15名です。猟友会では3名ほど若手の育成を行う体制づくりをしているようです。町ではハンターになるための資格取得に対し補助をしています。狩猟免許取得するためには、ハードルが高いこともあります。

**質問** 議員のなり手不足や女性議員の起用についてどう向き合っているのか。

**回答** 議会改革特別委員会において、若手の方や女性の方々とワークショップを開催するなど、さまざまな事業をして啓発活動を行っています。また、令和6年9月には模擬議会も実施し、模擬議員として女性3名が一般質問を経験しています。

**質問** 富田公民館付近の町道の消雪水の水圧調整は出来ないのか。場所で出方がバラバラです。夜間は歩けない。

**回答** 原因としては、配管内の土砂詰まりや散水ノズルの不具合などが考えられ、水の出方にばらつきが生じ、改善が難しい状況となっております。しかしながら、まずは散水ノズルの調整・交換による改善策を検討し、住民の皆さまが安心して通行できる環境づくりに努めてまいります。  
(地域強靭化対策室)



福祉避難所「てとて」

**質問** 長沢から舟形に流れている大堰水路に、伐採した杉の木の枝、ペットボトルなど不法投棄が多い、これらを流域の舟形第2町内会で処理しなければならない。不法投棄防止看板を設置してもらいたい。

**回答** 町内会より要望があった際には、「ポイ捨て禁止」や「不法投棄禁止」等の看板を提供します。（住民税課）  
舟形町土地改良区に看板設置を伝えました。  
農家の人が大堰にゴミを捨てるとは思いますが、場所を絞って看板設置を検討するとの回答でした。

**質問** 町内は高齢化し、子ども達は県外へ移住するなどにより、空き家が増えている。子育て世代のアパートはあるが、老人向けアパートも必要ではないのか。

**回答** 町内の商店が少なくなり買い物ができないことや、高齢化により除雪や運転ができなくなることがあります。町の中心部であれば、金融機関、医療機関もあり安心して暮らせるため、町中心部へのアパート暮らしの要望もあり、議会でも議論していますが、町では自宅で生活できるような支援を考えており、今の段階ではアパート建設は考えていないとのことです。

**質問** 町への要望については、町内会経由と議会経由があるがどう違うのか。これまで、臭気（マッシュルーム）問題を要望してきたが、改善されていない。

**回答** 要望の出し方での町の対応について違いはありません。臭気については、議会でも常任委員会所管事務調査などで対応を検討していきます。

**質問** 西又地区は現在7軒11人（うち一人暮らしが3軒）しかなく公民館、消防小屋、ゴミステーションの除雪を当番制で実施している。1日で3か所もする場合もあり、昨年度は助成金を増額していただきましたが、業者を頼んでやるので運搬代など足が出る場合があり負担も大。消防団員も一人しかいない。

**回答** これからみんなで考えていかなくてはいけない課題と考えています。地域運営組織において検討していくことも必要ではないかと考えています。

**質問** 堀内はクマではなく、イノシシが問題。クマの情報など防災無線で、堀内地区の放送が流れる場合があるが、デジタルを活用して場所などの詳細も伝えてほしい。  
猟友会の会員は何人いるのか。

**回答** ①イノシシ対策については、藪の刈り払いや野菜の残渣等の誘因物を放置しないこと、電気柵設置等による対策をお願いしています。また、忌避剤等についても、現在情報収集に努めているところです。

②クマの出没場所については、なるべく分かりやすく放送しているつもりですが、今後デジタルを活用した情報提供について検討していきます。（農業振興課）

猟友会の会員は15人で、高齢化もしています。堀内地区に会員がいない状況で、クマ対策に追われている状況で、イノシシの対応が手薄となっているようです。



農村環境改善センター

**質問** コインランドリーの設置看板を見かけたが、いつ頃出来るのか。  
コインランドリーのニーズが、若あゆ温泉のコテージ利用者からある。

**回答** 民間企業での設置となります。現在、業者間で打ち合わせ中とのことです。  
決定等の情報が入り次第、ご報告いたします。

# 議会運営に関するアンケート 集計結果

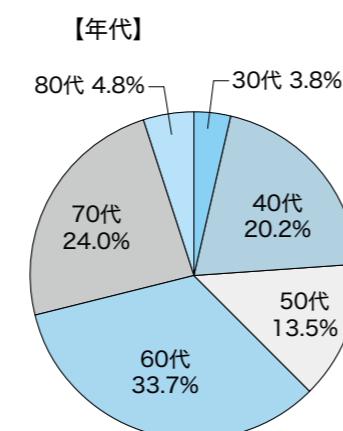
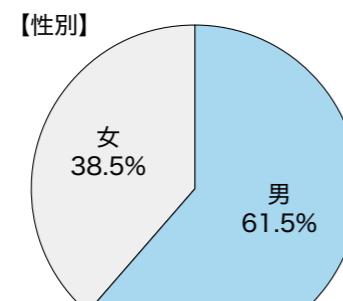
～アンケートにご協力いただきましてありがとうございました～

舟形町議会では、町民のみなさまに信頼される、より透明で開かれた議会を目指し議員一丸となり、議会改革に取組んでいます。その一環として、「議員のなり手不足の解消」を目的に、「舟形町議会改革特別委員会」を設置しています。今年度は、議員のなり手不足の解消を図るための対策の一つとして挙げられる「議員報酬の改訂」を町民のみなさんの声を参考にしながら検討するため、町内の各団体（156名）の方々を対象とした「議会運営に関するアンケート調査」を実施し、105名の方から回答いただきました。【実施期間：令和7年9月30日～10月24日】

アンケート結果につきましては、全15問中7問を抜粋し掲載いたします。すべての問い合わせにつきましては、町ホームページに公開していますのでご覧ください。

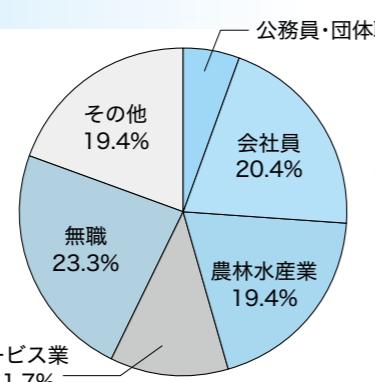
問) 性別と年代を教えてください。

性別	人数(人)	割合(%)
男	64	61.5
女	40	38.5
計	104	100



問) 職業を教えてください。

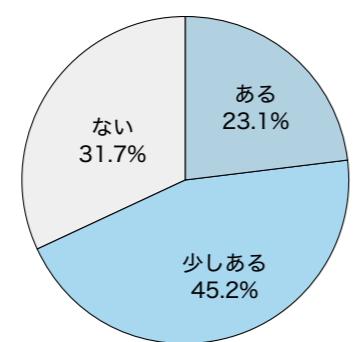
お仕事	人数(人)	割合(%)
公務員・団体職員	6	5.8
会社員	21	20.4
農林水産業	20	19.4
商業、サービス業	12	11.7
無職	24	23.3
その他	20	19.4
計	103	100



性別、年齢、職業など、バランス良く、ご回答いただくことができました。

問) 議会に関心はありますか。

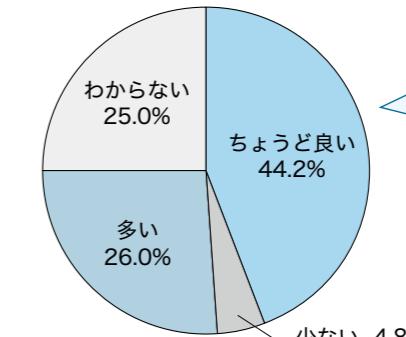
	人数(人)	割合(%)
ある	24	23.1
少しある	47	45.2
ない	33	31.7
計	104	100



68.3%の方が「議会に関心がある、少しある」と回答がありました。「関心がない」と回答していただいた31.7%の方からも関心を持ってもらえるよう取組んでいく必要性を感じました。

問) 現在の議員定数10名についてどう思いますか。

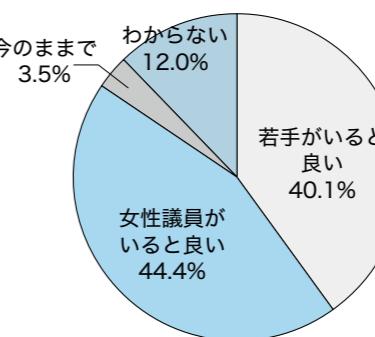
	人数(人)	割合(%)
ちょうど良い	46	44.2
少ない	5	4.8
多い	27	26.0
わからない	26	25.0
計	104	100



「ちょうど良い」と回答した方が44.2%、「少ない」が4.8%、「多い」が26%という結果になりました。

問) 現在の議員構成についてどう思いますか。(複数回答可)

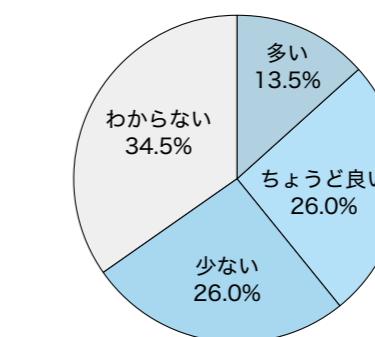
	人数(人)	割合(%)
若手がいると良い	57	40.1
女性議員がいると良い	63	44.4
今まで	5	3.5
わからない	17	12.0
計	142	100



「若手・女性の議員がいると良い」と回答が多く、特に女性議員がいた方が良いと考えていることが伺えます。

問) 現在の議員報酬(230,000円)についてどう思いますか。

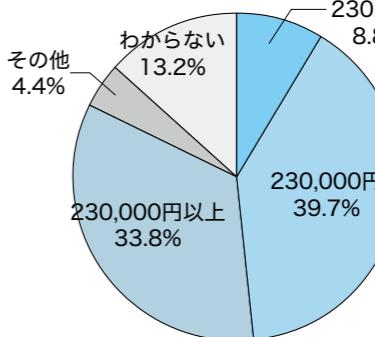
	人数(人)	割合(%)
多い	14	13.5
ちょうど良い	27	26.0
少ない	27	26.0
わからない	36	34.5
計	104	100



「ちょうど良い」「少ない」と答えた方が、半数以上いらっしゃいました。

問) 議員報酬はいくらが適正だと思いますか。

	人数(人)	割合(%)
230,000円未満	6	8.8
230,000円	27	39.7
230,000円以上	23	33.8
その他	3	4.4
わからない	9	13.2
計	68	100



最も少なかったのは「100,000円」で、最も高かったのは「410,000円」でした。また、ご意見として、「今の時代に見合った金額となるよう他町村を参考に見直しても良いのでは」などのご意見もありました。

アンケート結果の詳細は町公式ホームページに掲載しています。  
右のQRコードからご覧いただけます。



貴重なご意見ありがとうございました。課題である議員のなり手不足解消に向け、皆様方から頂いた意見を参考に、検討してまいりたいと思います。

舟形町議会改革特別委員会

## ◆一般質問について（9～15ページ）

- ・安全に堀内橋を渡れるように万全な対策をお願いします。
- ・町内で、熊の目撃はあっても人的被害がないのが幸いだと思います。最近、近隣市町村のスーパーや商業施設などでは、自動ドアを手動で開閉する対策が多くなったと感じています。町内でも、建物に熊が入って来ないような対策はされていると思いますが、各施設に被害がでないといいなと思います。
- ・P.10鳥獣対策について他市町村に助けを依頼するのは現実無理だと思います。他も人手が足りていません。他に求めるよりも、どのようにしたら会員が増えるのか（補助金、助成金）、他市町村では担当者が増えているのに何故舟形は増えないのかを考えるのが先ではないか？他で増えているところの聞き取り調査や対策を参考にしてみてはいかがでしょうか？
- ・P.14コインランドリーが町に出来るのは便利なのでいいと思います。ただ、アパートを建設したのがクリエイト？だからそこに引き続き依頼したのか経緯がほしいです。町内で要望があったのであれば、それを受ける町内の事業者はいなかったのでしょうか？また、売り上げなどの税金は舟形町に入るようになっているのでしょうか？
- ・猛暑対策は一人暮らし世帯にはエアコンの導入のほか、地区の声掛け見回りなどが特に大切だと思います。
- ・今年は熊の出没が多発し、安心して子供を外で遊ばせることが出来ずに困っています。今後も対策をお願いしたいです。

また、外で遊べない時に走り回れるような施設があるとうれしいです。

- ・写真がのっていると分かりやすくて良いと思った。

## ◆議会活動について（18～19ページ）

- ・小・中一貫校については、ぜひ生徒ファーストで検討を進めていただきたいです。
- ・議員だよりの表紙写真の募集掲載される写真を楽しく見ていました。募集するにあたり、ルールや写真素材の具体例も告知して貰えたら町民も応募しやすいと思います。
- ・小中一貫校の進め方について地元の人にキチンと情報の提供をお願いいたします。
- ・一人暮らしや高齢夫婦世帯などが安心して生活できるような町づくりをお願いしたいです。
- ・それぞれの議員さんと問題に対しての答えが出ていて、その点で分かりやすい。

## ◆えがつたなあ、町民の声、編集後記について（20ページ）

- ・安心して子育て出来ますという言葉を大切に、引き続き子育て支援に尽力いただきたいです。
- ・子供のかわいい表情におもわず、めんこーいと、声が出ました。
- ・クマ対策良くしていただいていて有難いと思います。
- ・かわいい笑顔で見ている方も幸せな気持ちになります。
- ・かわいくて良い写真ですね。

## ◆議会・町に対する意見等、その他

- ・えがつたなあの話にある室内遊具のある施設。子供が少ない今だからこそ、雨や雪で外遊びが出来ない時に、他市町村まで出かけなくても安心して遊べる場所が大事だと思います。
- ・子育て支援センター「みらい」の閉館時間を遅くして欲しいです。
- ・ふなぽんをもっと利用しましょう。若者と地域の子供の交流の場です。使ってみてとても楽しかったので。

## モニターさんのご意見にお答えします

Q 1. P.2略式代執行を使うにあたっての判断基準が分かりやすく書かれていていいと思いますが、更地になった土地は町の物なのか、国の持ち物になるのか明確に記載が必要だと思います。

A 1. 略式代執行を行っても土地の所有権は自治体に移りません。土地は引き続き元の所有者（または相続人）のままです。

# 貴重な意見ありがとうございます。 議会だよりモニターの声



今回は議会だより204号（10月24日発行）に寄せられた意見や感想を原文のまま掲載しています。いただいたご意見を十分参考にし、今後の編集に役立てていきます。

## ◆表紙について

- ・園児達の躍動感と弾ける笑顔があふれたいい表紙です。
- ・背の倍もある高さに『入れー』と頑張って玉を投げる子供たち、かわいい。
- ・子供達の躍動感溢れる表紙でいいと思います。
- ・子供たちのイキイキとした様子がとても好印象でした。
- ・子供たちの笑顔がすごくいいですが、もう少し画質を良くして欲しかったです。
- ・子供達の盛んな感じがして、元気がもらえます。

## ◆9月定例会概要、決算審査、質疑応答について（2～7ページ）

- ・プレミアム商品券は毎回購入させてもらっています。商品券があることで、町内での購買意欲が高まると思います。
- ・現在の町の状況が分かりやすく載せてありました。

Q1. P.2略式代執行を使うにあたっての判断基準が分かりやすく書かれていていいと思いますが、更地になった土地は町の物なのか、国の持ち物になるのか明確に記載が必要だと思います。

- ・P.3育児休業は現代において必要だと感じています。実績として男性取得比率、女性取得比率も分かれば尚いいと思います。
- ・P.3マイクロバス購入は安全を考慮する上で必要ですが、メーカー側からのストップの申し出であれば当初の見積もりで通せるのではないかでしょうか？
- ・P.4繰越金があるのでなんとかなっているように感じられます。近年は災害復興など臨機応変に対応しなくてはならないものもでてきてるので、どのようにして収入を増やせるかが課題に感じます。また、水道や他納税に関しても引き落としがメインとなってますが、現代に合わせてクレジット払いや様々なツールの選択が出来るように改善してほしいです。
- ・空き家の問題は今後増えていくので、改善点があればと感じました。
- ・空き家対策に力を入れてもらい良かったと思う。
- ・色々な意見が出て良いと思った。

## ◆採決状況について（8ページ）

- ・引き続き慎重審議よろしくお願いします。
- ・議案の採決状況、議案内容はQRコードで読み込み内容を見ました。スマホや携帯を持っていても、QRコード読み取りアプリをダウンロードしていない人は詳しい内容が見られないと思います。紙面スペースの関係もあるでしょうが、検討してください。
- ・特に問題はないです。
- ・有意義な議論ありがとうございます。
- ・分かりずらかった。



シリーズ

# えがったなあ

赤ちゃんが  
生まれて

♥名前の由来は何ですか？

光り輝く希望に満ちた未来を築いていってほしいという思いでつけました。

♥舟形町での育児はどうですか？

子供が少ない分、一人ひとりに対して親身に寄り添ってくれて助かっています。

♥舟形町のいいところ・改善してほしいところは？

- ・四季がはっきりしていて季節ごとの楽しさが味わえます
- ・子供達が安心して遊べる
- ・育児に対して保障が手厚い

【改善点】地区の公園に遊具がほしい（あっても整備されていない）

♥舟形町に望むことはありますか？

- ・子供達が外で安心して遊べるような環境整備  
(中央公民館付近の排雪溝の網が大きすぎて子供の転落が心配です)

【お願い】「えがったなあ」に出てみませんか。

舟形町に嫁いでこられたお嫁さん・お婿さん、その他  
「えがったなあ」に出てみたい方を募集します。

(連絡先) 舟形町議会事務局 ☎32-0030



今回は、長沢第1の  
阿部 真さん・さゆりさんの  
お子さんの真宙くん(4才7ヶ月)  
と、光希くん(6ヶ月)です。  
皆さんよろしくお願ひします。

(議会より)  
大学卒業後に舟形町を代表する若手農家の担い手としての活躍を期待しています。



東北農林専門職大学  
に通っています

## 地域農業の課題

庄司 伸也ん (太折)

私は、町と連携しながら新たな取り組みを企画・実現してもらいたいと考えています。現在、農産物販売イベンツに出展し、自ら栽培した農産物を直接販売する活動を行っています。接つながる場の重要性を強く実感しています。イベンツでは消費者の声を直接聞き、自分の農産物について説明するなどして、伝える力やコミュニケーションの大切さを学んでいます。生産から販売までを担うことで得られる気づきは、次の栽培や活動に活かされています。今後は大学での学びを活かし、人と人がつながり楽しめる場を多くの方と共に創り、地域の魅力向上と町の活性化に貢献できるよう、町と連携して実現できたらと思います。

**声**

皆さんのお声を掲載する欄です。議会に対するご意見やご要望等、どうぞお気軽に寄せください。お待ちしております。

## 発行責任者

議長 斎藤 好彦  
議会広報常任委員会  
委員長 叶内 昌樹  
副委員長 荒澤 広光  
委員 小国 浩文  
委員 伊藤 欽一  
委員 伊藤 廣好

議会広報常任委員会  
委員長 叶内 昌樹  
副委員長 荒澤 広光  
委員 小国 浩文  
委員 伊藤 欽一  
委員 伊藤 廣好

謹んで新春のお慶びを申上げます。昨年を振り返りますと、米不足による米の高騰、そして相次ぐクマ出没により不安を抱えての生活となりました。災害級の問題となつており、安全と安心のため長期的な対策が求められています。冬期間も活動が予想され油断禁物です。また、青森県八戸市で震度6強の地震が観測され、負傷された方々にお見舞いを申し上げ、被災地の1日も早い復興をお祈りいたします。これまで、大きな地震は冬期間に多発しており、予断を許さない状況にあり、日常からの備えが必要不可欠です。本年は自然災害のない穏やかな一年になりますようご祈念しております。

**編集後記**